これが熊野中学校の当たり前！

●学習面

その１：着ベルするのは当たり前

チャイムが鳴る前に授業道具を出して席に着きます。どの学級も落ち着いて授業を始めることができます。
生徒たちは，２時間目が理科で，３時間目が保健体育，４時間目が美術の場合，授業道具をすべて持って教室移動をします。

その２：提出物を出すのは当たり前

提出物ができなかった生徒は，放課後職員室の前で学習をします。提出物をやりきらすようにしています。

●生徒指導面

その１：掃ベルするのは当たり前

「掃ベル」は生徒が考えた言葉で，掃除開始のベルが鳴るまでに掃除場所へ行くことを目標にしています。

チャイムが鳴る前に掃除を始めるぞ！

その２：ひざをついて床を拭くのは当たり前

毎日廊下階段を雑巾で拭いているので，床がとてもきれいになりました。

その３：玄関でウィンドブレーカーを脱ぐのは当たり前

ウィンドブレーカーだけでなくマフラーや手袋も玄関で脱ぎます。より良いマナーを身に付けさせるようにしています。

その４：鞄や靴・心をそろえるのは当たり前

靴をそろえると心もそろうわ！

靴箱にシールをはってあるので，生徒はかかとをそろえることを意識できます。

組曲「筆の都くまの」では全生徒で心をそろえます。